

ねぎしょうちえんだより 7月号

根っこを育てる ギゅっとつながる 心身ともに健康に



おかげさまで 今年度創立135年を迎えます



誰にでもできる は・さ・みの法則

園長 渡邊 美和

プール遊びが始まりました。毎日蒸し暑い日が続く、子供達は気持ちよさそうに水に触れています。プール指導を始めるにあたり、小学校主催の救命救急講習を受けました。今年も事故なくみんなが無事に水遊びを楽しめるように、先生方が計画的に準備をしております。

先日の土曜参観では、東洋大学の嶋崎博嗣先生をお呼びして、親子で体を動かして遊びました。その後の家庭教育学級の話から、子供が遊びの中で経験する踏ん張ったこと、つらかったこと、悔しかったこと・・・様々な感情や思いが、今後困難な出来事にぶつかった時でも粘り強く、我慢強く、時に手際よく乗り越えていくための力になると思いました。それを乗り越える時には必ず仲間がいて、仲間との心地よい関係作りは子供時代に学んでいきます。今回 CINGA の支援により、英語、中国語、タイ語、ベトナム語、ドイツ語の通訳者を派遣していただきました。今年度 20 人の外国籍保護者の方がいらっしゃいます。日常生活でもはっきりと、さいごまで、みじかく話すように心がけていきます。やさしい日本語を使うとお互いに理解が深まり、誤解や不安が解消されていくと思います。1 学期も残すところ 20 日となりました。保護者会では子供たちの成長の様子をお伝えします。ありがとうございました。



7月に大切にしたいこと

<ことり組>

- ・教師や周りにいる幼児と同じ場で過ごしたり、同じような動きをしたりする楽しさや心地よさを感じる。
- ・プールで安心して水に触れる心地よさや体を伸ばす開放感を味わう。
- ・七夕製作では、のりを使って自分のものができた嬉しさを味わい、七夕の行事に親しみをもつ。
- ・水着や衣服の着脱を教師に手伝ってもらいながら自分でやってみようとしたり、教師に促されて水分補給をしたりし、プール遊びや暑い日に必要なことを知る。

<うさぎ組>

- ・自分がしたい遊びを楽しむ中で、思いやイメージを言葉や動きで表して遊ぶ。
- ・教師や友達と一緒にプール遊びをし、水に触れて遊ぶことを楽しむ。
- ・こまめな水分補給や濡れた衣服の着替えなど、季節に応じた生活の仕方が分かり、丁寧に取り組もうとする。

<ぞう組>

- ・自分なりにめあてをもち、試したり、考えたり、工夫したり、挑戦したりする楽しさを味わう。
- ・友達と一緒に遊ぶ中で、遊びのイメージを共有したり相手の思いや考えを受け入れたりしながら、遊びを進めていく楽しさを味わう。
- ・汗の始末や水分補給など、この時期に必要な生活の仕方に気付いて自分でしようとしたり、友達と伝え合ったりする。